

平成27年度

岡山市上建部財産区費特別会計
歳入歳出決算審査意見書

岡山市監査委員

岡 監 第 1 2 6 号
平成28年8月23日

岡山市上建部財産区管理者
岡山市長 大 森 雅 夫 様

岡山市監査委員	白 神 利 行
同	種 田 和 英
同	鷹 取 清 彦
同	松 田 安 義

**平成27年度岡山市上建部財産区費特別会計
歳入歳出決算審査意見について**

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成27年度岡山市上建部財産区費特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他関係書類を審査しました。その結果、別紙のとおり意見を提出します。

目 次

岡山市上建部財産区費特別会計歳入歳出決算審査意見

第 1	審 査 の 対 象	-----	1
第 2	審 査 の 期 間	-----	1
第 3	審 査 の 方 法	-----	1
第 4	審 査 の 結 果	-----	1
1	決 算 の 概 要	-----	3
(1)	決 算 規 模	-----	3
(2)	決 算 収 支	-----	3
2	特 別 会 計	-----	4
(1)	歳 入	-----	4
(2)	歳 出	-----	5
3	財 産 に 関 す る 調 書	-----	6
資	料	-----	7

- (注) 1 文中の金額は、原則として万円単位で表し端数は切り捨てた。このため計数が一致しない場合がある。
- 2 文中の比率、各表中の比率及び数値は、原則として表示の1桁下位で四捨五入した。このため計数が一致しない場合がある。
- 3 本文各表の符号の用法は、次のとおりである。

「0.0」・・・該当数値はあるが、単位未満のもの
「-」・・・算出不能、該当数値のないもの

平成27年度岡山市上建部財産区費特別会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

平成27年度岡山市上建部財産区費特別会計歳入歳出決算

第2 審査の期間

平成28年6月30日から

平成28年8月23日まで

第3 審査の方法

審査に当たっては、平成27年度岡山市上建部財産区費特別会計歳入歳出決算書及び証書類並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書が関係法令に適合して調製されているかどうかを確認し、これらの計数を関係諸帳簿及び関係課から提出された決算資料と照合することにより実施した。

また、予算の執行状況等については、これらの資料のほか、必要に応じ関係者からの説明を聴取し、その適否について審査した。

第4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書等は、いずれも関係法令等に準拠して作成されており、計数は関係諸帳簿と符合し正確であった。

しかし、繰入金において、予算現額を超える収入額が認められた。適正な予算管理を行うよう要望する。

なお、決算状況は、次のとおりである。

1 決算の概要

(1) 決算規模

本年度の予算現額は3,962万円で、これに対する決算額は、次のとおりである。（資料第1,2参照）

歳入総額	6,060万円（予算現額に対する執行率 152.9%）
歳出総額	3,179万円（予算現額に対する執行率 80.2%）
歳入歳出差引額	2,881万円

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

決算規模の推移

（単位：円，％）

年度	歳入			歳出		
	決算額	対前年度増, 減(△)額	前年度比	決算額	対前年度増, 減(△)額	前年度比
23	9,231,755	△877,642	91.3	3,516,987	△124,846	96.6
24	9,820,442	588,687	106.4	7,187,556	3,670,569	204.4
25	11,307,970	1,487,528	115.1	7,989,463	801,907	111.2
26	18,480,710	7,172,740	163.4	12,931,192	4,941,729	161.9
27	60,608,740	42,128,030	328.0	31,796,794	18,865,602	245.9

(2) 決算収支

本年度の決算収支の状況は次表のとおりで、総額では、歳入歳出差引額（形式収支）及び実質収支はともに2,881万円となっている。（資料第2参照）

決算収支の推移

（単位：円）

年度	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差引額 C (A - B)	翌年度へ 繰越すべ き財源D	実質収支 E (C - D)	前年度収支 E - 前年度E
23	9,231,755	3,516,987	5,714,768	0	5,714,768	△752,796
24	9,820,442	7,187,556	2,632,886	0	2,632,886	△3,081,882
25	11,307,970	7,989,463	3,318,507	0	3,318,507	685,621
26	18,480,710	12,931,192	5,549,518	0	5,549,518	2,231,011
27	60,608,740	31,796,794	28,811,946	0	28,811,946	23,262,428

2 特別会計

(1) 歳入

ア 決算状況

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

特別会計歳入決算状況

(単位:円,%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 C/A	収納率 C/B	不納欠損額	収入未済額
27年度	39,629,000	60,608,740	60,608,740	152.9	100	0	0
26年度	15,600,000	18,480,710	18,480,710	118.5	100	0	0
差引増減 (△)	24,029,000	42,128,030	42,128,030			0	0
増減比	154.0	228.0	228.0			—	—

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。(資料第3参照)

款別決算状況

(単位:円,%)

款	27年度					26年度 収入済額 B	増,減(△) A-B
	予算現額	収入済額 A	執行率	収納率	前年度比		
財産収入	11,605,000	14,647,119	126.2	100	433.0	3,382,916	11,264,203
繰入金	16,612,000	29,982,163	180.5	100	635.1	4,720,960	25,261,203
繰越金	4,600,000	5,549,518	120.6	100	167.2	3,318,507	2,231,011
諸収入	6,812,000	10,429,940	153.1	100	147.8	7,058,327	3,371,613
計	39,629,000	60,608,740	152.9	100	328.0	18,480,710	42,128,030

収入済額は6,060万円で、前年度に比べ4,212万円(228.0%)の増加となっている。これは、財産収入が1,126万円(333.0%)、繰入金が2,526万円(535.1%)、繰越金が223万円(67.2%)、諸収入が337万円(47.8%)増加したことによる。

また、予算現額に対する執行率は152.9%、調定額に対する収納率は100%となっている。

(2) 歳 出

ア 決算状況

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

特別会計歳出決算状況

(単位：円，%)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A	翌年度繰越額	不用額
27年度	39,629,000	31,796,794	80.2	0	7,832,206
26年度	15,600,000	12,931,192	82.9	0	2,668,808
差引増減(△)	24,029,000	18,865,602		0	5,163,398
増減比	154.0	145.9		—	193.5

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。(資料第3参照)

款別決算状況

(単位：円，%)

款	27年度						26年度 支出済額 B	増、減(△) A-B
	予算現額	支出済額 A	執行率	前年度比	翌年度 繰越額	不用額		
議会費	1,564,000	1,277,680	81.7	97.9	0	286,320	1,304,698	△27,018
総務費	7,110,000	5,573,751	78.4	390.7	0	1,536,249	1,426,603	4,147,148
農林水 産業費	30,955,000	24,945,363	80.6	244.6	0	6,009,637	10,199,891	14,745,472
計	39,629,000	31,796,794	80.2	245.9	0	7,832,206	12,931,192	18,865,602

支出済額は3,179万円で、前年度に比べ1,886万円(145.9%)の増加となっている。これは、議会費は2万円(2.1%)減少したが、総務費が414万円(290.7%)農林水産業費が1,474万円(144.6%)増加したためである。

また、予算現額に対する執行率は80.2%で、不用額は783万円である。

3 財産に関する調書

平成27年度における財産の取得及び処分の異動状況は、次のとおりである。

(1) 公有財産

ア 土地

本年度末における土地の面積は2,508,009.46㎡で、前年度末より3,554㎡減少している。

イ 山林

本年度末における山林の所有面積は2,447,398.09㎡で、前年度末より3,554㎡減少している。

ウ 出資による権利

本年度末における出資による権利は40万円で、本年度中の異動はない。

(2) 基金

本年度末における基金は管理費積立基金8,074万円で、前年度末より2,539万円減少している。